

「南海トラフ地震臨時情報」について

情報名	キーワード	情報発表条件	学校の対応
南海トラフ地震臨時情報	調査中	南海トラフ沿いでマグニチュード6.8以上の地震が発生するなど、普段と異なる現象が観測された場合	続報に注意し、 <u>通常どおり教育活動を続けます</u> 。また、速やかに日ごろからの地震への備え、発生時の対応について再確認します。
	巨大地震警戒	想定震源域内のプレート境界において、マグニチュード8.0以上の地震が起き、次の巨大地震に対して警戒が必要とされた場合	<ul style="list-style-type: none"> ・登下校時の児童の安全のため、職員が交代で見守りをするとともに、家庭・地域にも見守りへの協力を依頼します。
	巨大地震注意	想定震源域の周辺でマグニチュード7.0以上の地震が起きたり、想定震源域内のプレート境界において、通常と異なるゆっくりすべりが発生したりして、その後の巨大地震に注意が必要とされた場合	<ul style="list-style-type: none"> ・校区の状況を確認しながら、児童の命を守ることを最優先に、市教委と協議の上、校長が判断します。 ・校外学習中（修学旅行・野外教育活動を含む）の場合は、安全な場所に児童生徒を集合させた後、帰校します。
	調査終了	（巨大地震警戒）、（巨大地震注意）のいずれにも当てはまらないと判断された場合	平常どおりの教育活動を継続します。

※令和3年3月31日以降、愛知県及び豊橋市から具体案が提示される予定です。その際、整合性を図るために大幅な修正を行うことがあります。あくまでも暫定的な対応であることをご理解ください。

※この件に関する問い合わせは、豊橋市教育委員会・学校教育課（51-2826）または学校（52-3148）へお願いします。